

第3学年 総合的な学習の時間

つきたい力

自然や学習したことに興味を持ち、不思議に思ったことやすばらしいと思ったことから、自分の課題を設定する力

見通しを持ちながら、課題解決のための計画を立てて、調べたり作ったりする力

友達のよさを見つけながら、力を合わせて活動する力

調査したことの過程や結果を工夫してまとめ、相手に分かりやすく伝える力

自分の取り組みを振り返り、生活の中に学んだこと生かす力

第3学年の主な学習内容

学期	単元名	学 習 活 動
前期	オリエンテーション	「総合的な学習の時間」とは何をどのように学習するのかを知る。
	作ろう！矢野自然マップ	<p>矢野の町探検をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 矢野の町を探検し、自然にふれ、発見したことや不思議に思ったことの中から課題を見つける。 <p>図鑑作りをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決に向けて、グループなりの方法で調べ、図鑑にまとめるコンピュータの扱いに慣れ、ソフトを使って調べたいものを調べる。 <p>矢野自然マップを作ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> どこにどんな自然があるかを大きなマップにまとめ、矢野の自然について考える。 <p>発表会をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなの作品を発表し合いよいところを認め合う。
	めざせ！矢野の川博士	<p>矢野の川にふれよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 矢野川・宮下川にたっぷりふれ、「？」や「ふしぎ」を見つけ、課題を決める。 <p>調査活動をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題解決をするための計画を立て、グループごとに調査活動を行う。インターネットを使って知りたい情報を入手する。 <p>まとめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことを工夫してまとめ、中間発表会をする。 活動を振り返り、手直ししたり、さらに追究したりする。 <p>発表会をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表会をする。
	安全マップ作り	<p>安全について考えよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 町の危険箇所について考える。 <p>調査をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 町に出かけて、危険箇所を見つける。 <p>まとめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことを地図にまとめる。 <p>発表会をしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 見つけた危険箇所を発表し、教えあう。
	広島菜を育てよう	<p>広島菜を育てよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 広島菜を育てる計画を立て、種をまく。 広島菜の植えかえをする。 広島菜の世話をする。

	聴覚障害について考えよう	ビデオを視聴し、聴覚障害について理解を深める。 自分たちにできることを話し合う。
後期	やさしさ発見	<p>点字を学ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲストティーチャーから、点字を教えてもらい、実際に点字を打ってみる。 <p>人にやさしい施設を見つけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 矢野の町で、さまざまな面から、人にやさしい施設や工夫があるところを調べる。インターネットを利用して、人にやさしい施設について調べる。 <p>やさしさマップを作ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べたことをカードにまとめ、矢野のやさしさマップを作る。 <p>「こんなまちがいいな」を伝え合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こんなまちがいいな」の願いを込めて、まちづくりの思いを伝え合う。
	広島菜を育てよう	<p>広島菜を収穫しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 収穫した広島菜を漬物にする。 ・ インターネットのホームページで、広島菜の料理方法について調べる。 ・ 広島菜漬けを作り、みんなで感謝して食べる。
	まとめ	1年間の学習を振り返る。

評価の観点・方法

- (1) 「総合的な学習の時間」では、数値になどによる評価は行いません。学年の各観点別の到達目標に沿い、児童の学習への意欲や態度、優れている点、進歩の状況などを個人内評価としてとらえ、記述の形で評価していきます。
- (2) 「総合ファイル」にためられたワークシート類、発表や話し合いの様子などから評価したり、自己評価や相互評価を活用したりします。
- (3) 自己評価とは、子どもが自分で自分の能力や態度を知り、自ら足りない部分を補い、長所を伸ばせるような評価をすることです。その評価の過程では、子どもと教師がパートナーとなって、教師による修正、励まし、援助が行われることにより、より正確な子どもの自己評価をうながすことができます。

特色ある学習方法

- (1) 観察や調査などの体験的な活動を十分に仕組むことで、対象への興味・関心を持たせたり、感じた不思議さやすばらしさから自分なりの課題を見つけさせたりと意欲的に学習に取り組めるようにします。
- (2) 子どもたちが自ら学習を進めていくことができるようにするために、学習の手引きを作成します。また、活動への見通しをもてるように、ふりかえりカードやワークシートも活用します。
- (3) 情報機器や情報ネットワークを活用します。
- (4) 地域の方やゲストティーチャー、保護者の方などの協力を得て、児童が主体的に調査活動に取り組み、広がりのある学習活動が展開できるようにします。

使用教材等

総合的な学習の時間では児童が見るもの、触れるもの、耳にするものすべてが教材となりうると言っても過言ではありません。自分の課題を追究するために、様々な調査活動を行えるよう学習の手引きでも紹介するとともに、その活用の仕方についても丁寧に指導していきます。

留意事項

総合的な学習の時間は、地域や学校、子どもたちの実態に応じ、学校が創意工夫を生かして特色のある教育活動を行うことができる時間です。3年生では、「矢野の町」をテーマに、年間を通して自分たちの住む地域について学習していきます。そのため、矢野の町に触れることで生じた課題を、自分たちの力で解決するために、地域に出かけていく活動が多くなります。そこで、地域のたくさんの方にインタビューしたり、子どもたちの安全に対する配慮をしていただくための「安全ボランティア」をお願いしたりすることもあると思いますが、児童の願いや思いが実現できますようご支援、ご協力をお願いいたします。

